

飛び出せ20代

みんな原石
宝石になる世代!!

生年月日 平成元年 10月 28日
職 場 おお鹿児島農協大崎支所
趣 味 音楽鑑賞・ドライブ
好きな歌手 九州男・加藤ミリヤ



宮本あかねさん
21歳

農協の役場派出所窓口で4月から働いています。

一人で心細いですが、たくさんのお客さんが話しかけてくれるので、楽しく働いています。

これからも笑顔で頑張りますので、よろしくお祈りします。



▲牛の絵の縁取りには、彫刻が施されています。

きばつちよっど!

口蹄疫終息を願って!

小城武明さん

野方松ヶ鼻集落の小城武明さんは、約10年前から木製看板の制作に取り組んでおられます。この看板を作成し始めたのは、平成12年のことだそうです。宮崎県で初めて口蹄疫が確認され、セリ市が中止となり、地域に活気がなくなってきたことから、牛の絵を描いて地域を元気にしようと思いたち、廃材を利用し制作したのが始まりだったそうです。今年4月に2度目の口蹄疫が確認され、小城さんは、終息を願い牛を描きました。

五体字といわれる文字や牛などを中心に製作されることが多いそうですが、今では、お孫さんの名前やお店の名前などを作ってほしいと地域の方々から要望も多いのだそうです。仕事が一息ついた夜に、辞書を眺めて文字を決めたり、新聞広告の裏に下書きをすることも、また楽しみなのだそうです。いままでに製作した看板は、156枚だそうです。その作成履歴は、手帳に事細かく記されています。小城さんは、「とにかく人の喜ぶ顔が楽しみ、好きだからやめられない」と話されました。



▲五体字で書かれた木製看板